

はじめに

筋萎縮性側索硬化症(ALS)、家族性アミロイドポリニューロパチー(FAP)、パーキンソン病などの神経変性疾患や脳血管障害の多くは、種々の嚥下障害を引き起こし、生命予後を規定する。

神経筋疾患では、嚥下障害の制御が疾患の進展抑制に重要である。